

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 9 月 24 日 (2021.9.24)

【公表番号】特表 2020-530300 (P2020-530300A)

【公表日】令和 2 年 10 月 22 日 (2020.10.22)

【年通号数】公開・登録公報 2020-043

【出願番号】特願 2020-507589 (P2020-507589)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/55 (2006.01)

C 1 2 N 15/63 (2006.01)

C 1 2 N 9/82 (2006.01)

C 1 2 N 15/62 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

A 6 1 K 38/50 (2006.01)

A 6 1 K 47/64 (2017.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/02 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 15/55 Z N A

C 1 2 N 15/63 Z

C 1 2 N 9/82

C 1 2 N 15/62 Z

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

A 6 1 K 38/50

A 6 1 K 47/64

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 35/02

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 8 月 10 日 (2021.8.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

配列番号 1 の残基 1 ~ 3 5 9 と少なくとも 8 5 % の配列同一性を共有している C 末端で切断されたモルモット L - アスパラギナーゼ (G p A) バリエーション。

【請求項 2】

C 末端の切断が、配列番号 1 の 3 5 9 と 3 9 6 との間の位置である、請求項 1 に記載の切断された G p A バリエーション。

【請求項 3】

C末端の切断が、配列番号1の369の位置である、請求項1または2に記載の切断されたGpAバリエーション。

【請求項4】

配列番号1と比べて少なくとも1つのアミノ酸置換をさらに含む、請求項1～3のいずれか一項に記載の切断されたGpAバリエーション。

【請求項5】

配列番号1と比べての少なくとも1つのアミノ酸置換が、位置7、10、23、25、48、49、52、53、54、57、58、59、60、62、92、98、101、106、108、121、122、134、147、193、198、217、233、236、237、250、257、281、301、311、340、344、360、362、363、364、365、366、367、または368、またはその組み合わせの位置である、請求項4に記載の切断されたGpAバリエーション。

【請求項6】

配列番号1と比べての少なくとも1つのアミノ酸置換が、H10R、Q23R、K25E、K48E、Q52R、Q54R、P57S、D58E、H59D、A60T、A62V、D91A、D92E、K98Q、E101K、Q108H、S121F、G122A、H134Q、R147H、K193R、C198A、C198S、C198V、D217E、N233S、H236Q、S250A、Q288E、R301Q、E344D、L360P、T362S、A363V、D364E、L365E、H366R、Q367R、またはS368P、またはその組み合わせである、請求項4または5に記載の切断されたGpAバリエーション。

【請求項7】

配列番号1と比べての少なくとも1つのアミノ酸置換が、以下：

(a) 位置49、52、225、257、281、または340、またはその組み合わせでのシステイン残基；または

(b) 位置7、53、54、57、58、98、106、233、250、257、281、311または340、またはその組み合わせでのリシン残基を含む、請求項1～6のいずれか一項に記載の切断されたGpAバリエーション。

【請求項8】

バリエーションが、野生型GpAと等しいかまたはそれより大きな触媒活性を有する、請求項1～7のいずれか一項に記載の切断されたGpAバリエーション。

【請求項9】

ヒスチジントグ、SUMOトグ、アルブミン結合ドメイン、またはその組み合わせをさらに含む、請求項1に記載の切断されたGpAバリエーション。

【請求項10】

TRAILの3つのタンデム可溶性ドメインをさらに含む、請求項1に記載の切断されたGpAバリエーション。

【請求項11】

TRAILの可溶性ドメインが、ヒトTRAILの残基115～281を含む、請求項10に記載の切断されたGpAバリエーション。

【請求項12】

請求項1に記載の切断されたGpAバリエーションをコードする、核酸分子。

【請求項13】

請求項12に記載の核酸分子を含む、発現ベクター。

【請求項14】

請求項12に記載の核酸分子を含む、宿主細胞。

【請求項15】

請求項1に記載の切断されたGpAバリエーションおよび薬学的に許容し得る賦形剤を含む、医薬組成物。

【請求項16】

TRAILの安定な形態をさらに含む、請求項15に記載の医薬組成物。

【請求項17】

TRAILの安定な形態が、FOLDON配列GYIPEAPRDGQAYVRKDG
EWVLLSTFL（配列番号85）を含む、請求項16に記載の医薬組成物。

【請求項18】

がんを処置するための、請求項15～17のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項19】

がんが、非ホジキンリンパ腫、白血病、急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、B細胞リンパ腫、パーキットリンパ腫、慢性骨髄性白血病、慢性リンパ性白血病、およびヘアリー細胞白血病から選択される、請求項18に記載の医薬組成物。